

株主各位

株式会社 大分銀行
取締役頭取 後藤 富一郎

「第216期定時株主総会招集ご通知に際してのインターネット開示事項」の一部訂正について

2022年5月27日に本ウェブサイトに掲載いたしました「第216期定時株主総会招集ご通知に際してのインターネット開示事項」に一部訂正すべき事項がございましたので、謹んでお詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

記

「第216期定時株主総会招集ご通知に際してのインターネット開示事項」29ページに記載している次の箇所（下線部分）を訂正いたします。

(訂正前)

(単位：百万円)

	連結貸借対照表 計上額	時 価	差 額
(1) 有価証券			
満期保有目的の債券	59,817	59,289	△528
其他有価証券	1,215,037	1,215,037	—
(2) 貸出金	1,972,040		
貸倒引当金（*1）	△24,872		
	1,947,167	1,948,559	1,391
資産計	3,222,022	3,222,886	863
(1) 預金	3,360,080	3,360,160	79
(2) 譲渡性預金	97,809	97,823	13
(3) 借入金	426,984	426,957	△27
負債計	3,884,875	3,884,941	66
デリバティブ取引（*2）			
ヘッジ会計が適用されていないもの	(12,356)	(12,356)	—
ヘッジ会計が適用されているもの（*3）	2,855	2,855	—
デリバティブ取引計	<u>9,500</u>	<u>9,500</u>	—

（*1）貸出金に対応する一般貸倒引当金（3,405百万円）及び個別貸倒引当金（21,467百万円）を控除しております。

（*2）其他資産・負債に計上しているデリバティブ取引を一括して表示しております。

デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については、（ ）で表示しております。

（*3）ヘッジ対象である有価証券等のヘッジ手段として指定した金利スワップ等であり、繰延ヘッジを適用しております。なお、これらのヘッジ関係に、「LIBORを参照する金融商品に関するヘッジ会計の取扱い」（実務対応報告第40号 2022年3月17日）を適用しております。

(訂正後)

(単位：百万円)

	連結貸借対照表 計上額	時 価	差 額
(1) 有価証券			
満期保有目的の債券	59,817	59,289	△528
其他有価証券	1,215,037	1,215,037	—
(2) 貸出金	1,972,040		
貸倒引当金 (*1)	△24,872		
	1,947,167	1,948,559	1,391
資産計	3,222,022	3,222,886	863
(1) 預金	3,360,080	3,360,160	79
(2) 譲渡性預金	97,809	97,823	13
(3) 借入金	426,984	426,957	△27
負債計	3,884,875	3,884,941	66
デリバティブ取引 (*2)			
ヘッジ会計が適用されていないもの	(12,356)	(12,356)	—
ヘッジ会計が適用されているもの (*3)	2,855	2,855	—
デリバティブ取引計	<u>(9,500)</u>	<u>(9,500)</u>	—

(*1) 貸出金に対応する一般貸倒引当金 (3,405 百万円) 及び個別貸倒引当金 (21,467 百万円) を控除しております。

(*2) その他資産・負債に計上しているデリバティブ取引を一括して表示しております。

デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については、() で表示しております。

(*3) ヘッジ対象である有価証券等のヘッジ手段として指定した金利スワップ等であり、繰延ヘッジを適用しております。なお、これらのヘッジ関係に、「LIBOR を参照する金融商品に関するヘッジ会計の取扱い」(実務対応報告第 40 号 2022 年 3 月 17 日) を適用しております。

以 上